

発行/広島県印刷工業組合

発行人/中本 俊之

広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954

URL : <http://www.hiroshima-pia.jp> E-mail : h.inkumi@estate.ocn.ne.jp



令和5年新年互礼会

年頭の挨拶

広島県印刷工業組合 理事長 中本 俊之

来賓挨拶

自民党総裁 岸田文雄様 代理 細川 清貴 様

中国経済産業局 局長 青木 朋人 様

広島県知事 湯崎 英彦 様

広島市長 松井 一實 様

広島県議会議員(県工組顧問) 山木 茂 様

2023第48回 備後印刷産業新年互礼会

福山支部だより

2023全日本印刷文化典広島大会委員会打合せ

事務局だより

【活気が戻った初詣】宮島厳島神社

今年の年始は天候に恵まれ、三が日を過ぎても青空で久しぶりに気持ち良かった。例年通り初詣に出かけたが、天候が良いので参拝客も多く、修復された宮島大鳥居も待っていたかのようだった。外国の人も見受けられたがマスクを掛けたり掛けなかったりまちまちだ。連日、宮島口付近は車や人が多く、駐車場を探す車、空き待ちの車なども多く、国道2号線は動きが取れない状況だったが、地元の人たちはいつもの事なので、それぞれ抜け道を知っていてさほど苦労はしていないようだ。このまま活気が戻り、経済がうさぎ年にあやかっぺピョンピョン上向きになることを祈るばかりだ。

令和5年 新年互礼会

～ コロナ禍の中、172名の参加で開催～

広島県印刷工業組合主催・印刷関連団体共催による令和5年新年互礼会が「今年こそ、真っ赤に燃やせ！印刷魂」をスローガンに1月5日（水）午後6時からリーガロイヤルホテル広島で、ご来賓、組合員、関係団体より172名が出席し盛大に開催された。前回開催より3名の減となった。なお、ステージ上の横断幕はいよいよ10月に迫ってきた全日本印刷文化典広島大会を絶対成功させるとの気合を込めてのキャッチフレーズを掲げ、始動しますよと意識の醸成を図った。新型コロナウイルスの感染者は第8波により数値はここ最近増減が激しく動いており、テーブル席も通常10～11名を昨年同様に5～6名に設定した。

司会はおなじみの明るく爽やか、そして絶妙なトークの北山美砂子さん。まず参加者全員の国歌「君が代」斉唱でなく声を出さずに心で歌い開会した。

はじめに、広島県印刷工業組合中本俊之理事長より新年のあいさつ。つづいて、来賓を代表して自由民主党総裁 衆議院議員 岸田文雄様の代理 秘書 細川清貴様、中国経済産業局長 青木朋人様、広島県知事 湯崎英彦様、広島市長 松井一實様から祝辞をいただいた。そして、県工組の顧問である広島県議会議員の山木茂



様に乾杯のご発声をいただき、祝宴開始。

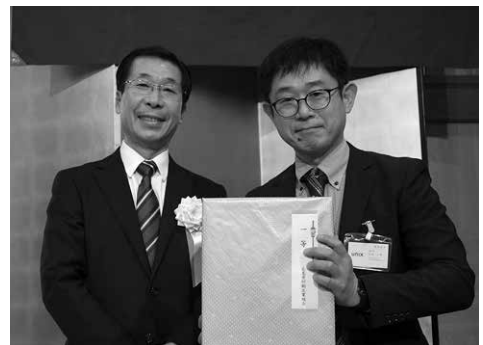
しかし、今年も昨年同様に、コロナ禍での宴会マナーの説明、そして、当印刷工業組合の「もったいない」という気持ちを持って、「残さず おいしく食べきろう！」を合言葉に、広島市が推奨している「3010(さんまるいちまる)運動」の説明をしてやっとなり開始。

宴たけなわのころ、恒例の福引が担当の県工組青年部メンバーの進行により行われた。密を警戒して司会者が商品を紹介し、壇上で青年部の高山さんが参加者の氏名が記入してある抽選箱から1枚ずつ引き、名前を発表、当選者がおられる席に賞品を青年部の皆さんが届けるという仕組みで行われた。最後の1等賞2本は中本理事長が引き、一つ目の“コードレスレググリフレ”は当田印刷(株)の当田佳代様に、二つ目の“オゾン除菌消臭器”は株式会社ユニックス広島の山谷一郎氏に当たった。当選者は、「これで今年は良いことがありそうです」と喜びを語られた。

最後は、中国印刷機材協議会の秋田勉理事長が、めでたく三本締めをされ互礼会は幕を閉じた。

※ 「3010(さんまるいちまる)運動」とは

宴会時の食べ残しを減らす運動です。これは、SDGsに繋がります。乾杯後30分間と終了前10分間は自分の席で料理を楽しむ。残さない。



年頭の挨拶

「今年こそ、真っ赤に燃やせ！
印刷魂」

広島県印刷工業組合
理事長 中本 俊之



明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに新年をお迎えになられましたことを心よりお慶び申し上げます。旧年中は組合運営に特別のご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。本年も昨年と同様、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

さて、コロナ禍での生活が3年経ち、今年4年目となりました。昨年1月の新年互例会は蔓延防止等重点措置が発令させる直前の開催となり、バタバタしたことを思い出します。そして、2月にはロシアがウクライナに侵攻し世界が震撼いたしました。戦争と円安で印刷の諸資材や電気代・ガス代等、あらゆるものが値上がりし、印刷費用10%、20%値上げをしても材料費の値上がり分を補うことができていないのが現状です。

印刷業界はこのコロナによる需要の急減とデジタル化の急速な進展による構造的な変化が起きております。特にこのコロナ禍で、印刷市場が2割縮小してしまいました。また、コロナの感染がある程度収まったとしても需要が以前のように回復しないと言われております。そうした中、我々組合としてどのように対応していくか考えて行かなければなりません。

私たち印刷産業はコンテンツ制作とその器となるメディアの両方を作ることができ、それに付帯する様々なサービスを付加することができる産業です。自社の強みを活かしてお客様の課題を発見し、それに柔軟に対応していく。自社の強みとは以外なところにあるものです。普段何気なくこなしていることが、実はすごいことだったりしています。得意分野に資源を集中し、その他の分野は仲間に任せる、提携をする。まさに仲間を信じることだと思います。全印工連のDX-PLATは様々な業態の会社がグループを作り、自社の強みを活かしてお互いを伸ばしていこうというものです。でも、そのDX-PLATはいまこの広島DXで

トライアルを重ねておりますが、まだまだ時間がかかりそうです。このシステムで受発注や工場の自動化が可能になることはよいことですが、このシステムを通じて我々の仲間を知り、そしてその仲間を信じるこそがポストコロナ時代に我々がすべきことではないでしょうか。広島県工組としても今まで以上に連携をし、お互いの強みを尊重し合いながら共存できる関係づくりを目指していこうと思います。

次に、今年10月に開催します「全日本印刷文化典広島大会」です。一昨年、長野大会が中止、昨年、広島大会が延期となり、前回の高知大会から実に5年ぶりの開催です。広島大会の特徴は「印刷産業夢メッセ」と同時開催することで、我々はこの2つの催しを成功に導くという大役を果たさなければなりません。身の引き締まる思いではありますが、純粋に楽しむことも忘れずに、広島に集う我々の仲間と、そういった機会を有意義な場にしようと思います。今年の広島県工組のテーマは「今年こそ、真っ赤に燃やせ！印刷魂」としました。これは広島大会のキャッチフレーズです。今印刷業界は厳しい状況ではありますが、下を向かず強い力で未来を切り開こうというメッセージです。

「今年こそ」という言葉は今年こそ全国大会を開催し、無事に成功させようという意気込みと、今まで様々な事情で実現できなかった夢を今年こそ叶えようという意味を含めております。広島に集まってくださる多くの仲間を、我々みんなでおもてなしの心でお迎えをしましょう。ぜひともご協力をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、2023年が皆様にとって良い年となりますことを祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



**私たちは新しい時代に
チャレンジしつづけます。**

最新コンピュータによるDTP一貫システム

企画デザインから
編集作業まで

DTPシステムにより
スピーディーな製版作業

大小すべての印刷物に
対応する各種印刷機械

大東印刷株式会社
〒723-0052 三原市皆実4丁目5番30号
☎(0848)62-3389(代) FAX(0848)62-3399

アイデアをカタチに

MP IDEA

毎週ブログ更新中/
www.meisei-prt.co.jp

明生印刷有限公司 〒730-0845 広島市中区舟入川口町18番19号
TEL.082-231-9778 FAX.082-291-3730

困難を乗り越え、**国民の生命と安全を求める!!**

自由民主党総裁
衆議院議員 **岸田 文雄 様**
代理秘書 細川 清貴 様



令和5年の新しい年を、広島県印刷工業組合関連の皆様が健やかにお迎えられましたこと、心からお慶び申し上げます。

岸田政権が発足したのは令和3年10月。おかげさまで2回目の新年を迎えることができました。

昨年は、新型コロナウイルスや、北朝鮮によるミサイル発射、またロシアによるウクライナ侵略など、世界中で時代を画する出来事が続いた激動の一年となりました。

今年はこれらの困難を乗り越え、国民の生命と暮ら

しを守る。自由と民主主義を守り、世界の平和と安定を維持強化して、社会的経済の更なる発展を実現する。政治の責務として、こうしたあるべき姿に向けて、力強く政策を進めていかなければなりません。

また、今年はG7広島サミットが、この広島にて開催されます。広島から、核兵器の惨禍を二度と起こさない、武力侵略は断固として拒否する。との力強いコミットメントを、世界中に示す為にも是非、皆さまにもG7広島サミットにご協力を賜り大切なサミットを成功に導いてください。

新しい時代を皆さんとともに歩んで参りたいと存じます。引き続きのご指導をお願い申し上げます。

今年一年が皆さまにとって良き年となりますよう、ご健康とご健勝をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

コロナに負けず**更なるチャレンジを!**

中国経済産業局
局長 **青木 朋人 様**



新年明けましておめでとうございます。

さて、新型コロナですが一時期と比べてウイズコロナ、それからポストコロナに向けて少しずつ経済が動き始め、観光地などの人が少しずつ増えている状況です。

昨年は新型コロナに加えウクライナ侵攻ですとか、原油価格その他の価格の高騰、それから物価高と様々な困難があった年でした。本年は皆様のお力を持ってぜひ明るい年にしたいと考えております。経済産業省、中国産業局も事業者の皆様にご支援をしたいと思っております。昨年秋ですが、総合経済対策、そして補正予算を計上しております。資金繰り対策でありますとか事業再構築補助金でありますとかそういうメニューを揃えて中小企業対策だけでも1兆円を超える予算です。私ども、皆さんにそれをしっかりお届けすることが使命だと考えております。

物価高もあります。物価高はやはり所得の向上、賃金の上昇が伴わないとよろしくないということで、特に中小企業の方々の賃金の上昇、そのためのコスト分の価格転嫁、適正な取引、こういったことが今まさに極めて重要になります。経済産業省もしっかりと取り組みを進めてまいりたいと思っておりますのでよろしくお願ひ申し上げます。

今年はサミットが5月にありますが、その後、2025年は大阪関西万博があります。これも2年ぐらいいかありませんが、「持続可能な未来社会」というのを提案、提出するということもありますので、いま3800万人

ぐらい大阪に来ると言われていますが、万博協会ではそれにプラスワントリップと言いまして、単に大阪だけが未来社会を提案するわけではないので、例えば広島に来ていただいて広島流の未来社会を提出する、そういった魅力を提案するという機会になればいいなと思っており、私ども経済産業局もそれを応援しているところです。こういったサミットや万博など大きなイベント、そこには情報伝達広告などの情報伝達が非常に重要です。まさに皆さんの出番ではないかなと思っております。ネットでありますとか紙媒体以外にいろんな媒体がありますが、皆さんのような高度な技術に裏付けされた印刷、それからそれによる情報伝達というのは非常に重要であると考えております。地域の経済、そして日本経済をけん引していただくのは皆様のような地域で頑張っておられる事業者であると思っております。とりわけ印刷産業というのは長い歴史の中で情報伝達、情報を伝えるということで非常に重要な役割をこれまで担っておられました。更なるチャレンジをぜひとも行っていただいて地域をけん引していただくようなそういった取り組みをしていただいて、私ども経済産業局もしっかりそれを支えさせていただければと考えております。

結びになりますけれども、広島県印刷工業組合様の今後のますますのご発展とこちらにいらっしゃる皆様のご健勝、ご活躍、それから本年が皆様にとって飛躍の年となるようご祈念を申しあげまして、私からの新年の挨拶とかえさせていただきます。本年もよろしくお願ひいたします。



全日本印刷文化典広島大会を 契機に更なる発展を!!

広島県知事

湯崎 英彦 様



皆さま、明けましておめでとうございます。

昨年は新型コロナ、ちょうどお正月に急拡大しまして、1月2日から私も出勤して対応に当たりました。それを1年の間に繰り返すこととなったわけですが、ウクライナ侵攻や円安など、またそれらに伴う物価高といった非常に県民経済に大きな影響を与えることが数多くございました。引き続きこういった足元の課題にしっかりと対応しながら、地域共生社会の実現であるとか、あるいは激甚化、頻発化するような気象災害などの対応、また社会的基盤の強化、それからウイズコロナ、アフターコロナを見据えた社会経済の発展的回復などに本年度はしっかりと取り組む必要があると考えています。

それからG7サミット、5月19日から3日間の日程で開催されます。人類史上初の原子爆弾による破壊からの復興、そして平和による繁栄を成しどけた広島におきまして、G7各国のリーダーが集まって平和について、あるいは気候変動などについて議論をするということは大変に意義深いことだと思いますし、広島という場の意味とサミットのテーマが結び付くといったサミットはこれまでなかったものでありますので、県民の皆さんにも

ご協力いただきながら、しっかりと円滑に会議が進むように準備をしまいたいと思っております。そこに当たっては印刷工業組合の皆様方のお力も多々お借りしなければならぬと思っておりますので、なにとぞよろしくお願いたします。いずれにしてもこのサミット、関連でいらっしゃる多くの皆様が広島に来て良かったと、またお迎えする県民の皆様が広島でやっていただいて良かったと感じていただけるようなそういうサミットにしたいと思っております。

さて、これもお話ございましたけれども、10月の13日から2日間、「2023 全日本印刷文化典広島大会」が開催されるということを知っております。全日本印刷文化典は地域社会における経済活動の推進と地域産業の発展に資するということを目的に、基本的には2年に一度開催されるものとお伺いしております。全国の中小印刷事業者の皆様が一堂に会してこの「真っ赤に燃やせ！印刷魂 水の流れが大地を創る。人の心が未来を開く」というテーマだそうではありますが、こういったテーマの基に語り合っただけ交流を深められるということは誠に意義深いことだと思いますし、この大会を契機として印刷業界の更なる発展にご尽力を賜うことをご期待申し上げたいと思っております。

最後になりましたが、新年の門出に当たりまして、広島県印刷工業組合のますますのご発展とご参集の皆様のご健勝とご活躍を心から祈念申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

想いを形にして伝える 情報コミュニケーション産業に!!

広島市長

松井 一實 様



皆さま方、明けましておめでとうございます。

広島県印刷工業組合の皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えたこと心からお慶び申し上げます。皆様方におかれましては、各種の研修会の開催、あるいは広報活動、更には昨年3年ぶりに開催された「印刷産業夢メッセ」など、様々な活動を通じての中小企業、中小印刷企業の育成、そして業界の発展、こういったことに貢献されるとともに、地域の経済の振興、あるいは雇用の推進などにも多大な貢献をいただいております。そのことに対し深く敬意を表したいと思います。

またコロナ禍におきまして加速いたしましたデジタル化によってペーパーレス化が進む一方で、デジタルコンテンツの制作等々で新たなニーズが生まれており

ます。商品、サービスが多様化していく中で、貴組合におかれては印刷産業の魅力の向上と新たな価値の創造にたゆまぬ努力を続けておられますこと、この点に関しても改めて敬意を表したいと思います。

そんな状況でありますけれども、我が市に関しましては、広島・山口・島根、3県をまたがる28の市町で200万以上を目指す広島広域都市圏を構成いたしましたことで、県域全体の活性化を図るための様々な取り組みを皆が協調して行っているそんな状況がございます。そういった中で、それぞれ地域の特産品、これをいわゆる販売拡大をしていく、消費拡大をしていくという取り組みによってそれぞれの活性化を図ろうとしているところではありますが、この取り組みを進めていく上で、より多くの方々に地域が誇る魅力ある特産品が届くようにしていくためには、様々な形での情報の発信とともにその発信した情報を多くの方々に共感を得ていただける、そんな情報発信が何よりも重要になるのではないかと考えております。こうした販路拡大、消費拡大の取り組みを成功させていくためには、思いを形にして伝える情報コミュニケーション産業でありま

す印刷産業の皆様方のお力、これが欠かせないと捉えております。地域の企業、この魅力ある商品作り、そしてそれをPRする、それをいっそう進めていくためにも引き続きの皆様のご協力を賜ればと思っています。

また先程来ありますけれども、今年の5月、広島の地でG7サミットが開催されます。当然この広島の地で開催されるということで、様々な意味合いを込めて世界中から注目を集める機会となりますので、この機を逃さず国際平和文化都市広島、記念都市広島、そういった立場で当然、核兵器の廃絶、世界の恒久平和を願う広島の心を世界中に働きかける絶好のチャンスにしたいと思っています。同時にそれだけでは足りません。広島の魅力あるいは素晴らしさといったものを国内外に発信していく、そしてそれが回り回って広島の

経済の活性化につながるようにするといった絶好の機会になるという捉え方もしております。まさにこういった機会を利用して、かつ皆様方のお力も貸していただきながらこの広島の良さを世界に発信するそういった場にして行きたいと捉えております。本市といたしましては、国・県などの関係機関としっかり連携してサミットの成功に向けまして全力を挙げて取り組む所存でございます。ぜひとも貴組合の皆様方におかれましても、この取り組みにご支援ご協力を賜りますようお願いをしてお借りしてお願いしたいと思っております。

終わりに広島県印刷工業組合の今後ますますのご発展、そして本日ご出席の皆様のご健勝、ご多幸を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

ズーっと残したいものや、
手元に置いときたい物がある

広島県議会議員
(広島県印刷工業組合顧問)
山木 茂様



皆さん、明けましておめでとうございます。
本日の新年互礼会が、かくも盛大に開催されますことを、心よりお喜び申し上げます。
先日ですね、私事ですけれども映画の「スラムダンク」を見に行きました。見終わって非常に感動して、1巻からスラムダンクを読み返したくなり、つつい全巻セットを買うと言う衝動買いをしてみました。その時に迷ったのが、電子書籍にするかそれとも本を買うか非常に迷いました。電子書籍だと割引クーポンみたいなのがあって、安く買えるなと思いましたが、やはり手に残るものが欲しく、「スラムダンク」を本で全巻を買いました。やっぱり手元に残したいという思いが強くなりました。思い出が大きければ大きいほど、やはり手元に形あるものとして残したいとそれが人情なのではないかなと改めて思ったところです。

そういったものを作り出せるのがここにお集まりの皆さんであろうかと思えます。やはり卒業アルバムまたは何かの記念冊子、それらはこれから先もおそらく作られ続けるものだと思っております。そういったものがよりクオリティーの高いものになればその分非常に皆が喜ぶことになるわけでありまして、一方で県議会、私4年目ではありますが、タブレットが本格導入されて3年が立ちました。1年目は山のような書類に囲まれて年末を迎えましたが、今は非常に減っております。おそらく半分ぐらいになったのではないかと思います。やはり余分な上の消費は抑えて、その分より人が喜ぶ意味のあるものをどんどん作っていくそういった流れになっていけば、みんなが喜ぶ未来がやってくるのではないかと思います。

それでは、石が降ろうが矢が降ろうが、今年1年みんなで力を合わせて素晴らしい1年にして参りましょう、乾杯。
ありがとうございました。




Color & Comfort

**変化する市場ニーズを
多彩な技術でナビゲートする**

DICグラフィックス株式会社
ディーアイン

中国支店

〒738-0021 広島県廿日市市木材港北10-36
TEL:0829-31-2111
<https://www.dic-graphics.co.jp/>

これからも、彩る世界をあなたと共に


TOKYOink since 1923

- オフセットインキ
- グラビアインキ
- インクジェットインク
- 印刷関連資材
- プラスチック用着色剤
- プラスチック用機能材
- 土木・環境資材
- 包装・産業資材

TOKYOink
東京インキ株式会社

広島営業所 〒732-0827
広島市南区稲荷町5-18三共稲荷町ビル8F
TEL.082-568-4400
<https://www.tokyoink.co.jp>

おかげさまで100周年

2023年第48回 備後印刷産業 新年互礼会

第48回備後印刷産業新年互礼会を1月11日(水)午後6時から福山ニューキャッスルホテルにおいて開催。広島県工組から中本理事長、宇都宮副理事長、西村事務局長のご出席を賜り、期待のかかる年明けの中64名が出席、盛大な会となりました。

森実行委員長が「3年ぶりの開催ですが、やっぱり皆さん集まって顔を拝見して開催するのはいいものです。今日は楽しんでください」と開会の挨拶をされ、主催者代表の小田福山支部長が「実行委員会を立ち上げるとき、何をどうするのか3年間のブランクは大きく多少戸惑いました。皆さんのご協力によりこの様に盛大に開催することができました。世の中暗いニュースばかりですが、うさぎ年ですので跳ねるように勢いをつけて頑張りましょう」と挨拶された。続いて県工組中本理事長様からの来賓のご祝辞を頂き、市川府中支部長の乾杯の発声を合図に祝宴の幕を開けました。

和やかな雰囲気の中、あちらこちらで名刺交換や歓談があり、盛り上がったところで、「2023全日本印刷文化典広島大会」の宇都宮大会実行委員長が「50年ぶ



りの広島大会です。広島大会は夢メッセと一緒にやります。広島に来てよかったと言ってもらえるようにしたいものです。皆さまのご協力をよろしく願いいたします」とPR。そして、恒例の新年を占うビンゴゲームを天野・杉原氏の名コンビで開始、旅行券・スマートウォッチ・商品券・選べるギフト・御朱印帳・アマノ製品・カープグッズなど賞品は全員に当たる大盤振る舞い。楽しくおかしく大笑いのゲームでした。

宴の終わりは近江価値組委員会委員長の一本締めで互礼会を閉会することが出来ました。

最後に、厳しい情勢の中、今回もご協賛いただきました各社様にはこの場を借りまして心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。(実行委員長 森)



【福山支部だより】

2023年1月18日(水)、福山支部価値組委員会の1月(第228回)例会を開催しました。今回は夢工房楽和、代表の浅田さんにご登壇いただいております。題して「楽和と素敵な仲間たち」。現在取り組んでおられる新しいチャレンジの土台には、今まで培ってきた素敵な仲間たちがいてくれたから。価値組の立上げメンバーの浅田さんならではの振り返りからお話が始まりました。価値組メンバーとして、委員長として取り組んでこられた事例。いろんな事を中心メンバーとして携わってくださった浅田さんの振り返りは、懐かしいだけでなく、今一度、これからの指針になるものがあると感じました。そのベクトルの軸の先にこれからのチャレンジがある。これだけの仲間がいてくれるから「今」があり、これがボクの宝物だと思っ

ていて感謝しているとおっしゃってくださいました。お話にそれが一貫して感じられて、人として素晴らしい思い、見習わなければと姿勢を正しました。今取り組んでおられる「ICスマートタッチ」のカードシステムは、お客さんの悩みをキャッチして、そこからコンテンツを創っていき、浅田さんならではの取り組みで、微力ながら応援していきたいと思っています。



SDGs に賛同、支援しています

合同印刷機材株式会社

広島市西区商工センター4丁目13-3
電話 (082) 277-8822
FAX (082) 277-8828

SAKATA INX...

広がっています、ボタニカルインキ



CO₂排出量
削減に貢献!

環境に配慮した
パッケージとして
アピール!

既に多くの
包装に採用
されています!



詳しくは当社ホームページのボタニカルインキ特設ページをご覧ください。

サカタインクス株式会社 中四国支社 広島オフィス
〒730-0826 広島市中区南吉島 2-3-57 TEL 082-248-0300

【2023 全日本印刷文化典広島大会】

各委員会打ち合わせ開催

2023 全日本印刷文化典広島大会の5つある委員会が打ち合わせ会を印刷会館で開催した。

- ・ 12月21日 広報・記録委員会 9名
- ・ // 総務委員会 10名
- ・ 12月26日 式典委員会 9名
- ・ 1月19日 懇親会委員会 10名
- ・ 1月24日 夢メッセ委員会 8名

各委員会は、会場の把握、全体でやること、また、それぞれ自分たちの所掌範囲などの確認等話し合ったり、以前行った地区の大会ビデオを見たりした。

《議題》

1. 全日本印刷文化典の開催について
2. 実行委員会組織の事務分掌
3. 大会スケジュールと部屋割
4. 実行委員会編成表



事務局だより

◎ 組合のうごき

1月	5日	県工組新年互礼会	リーガロイヤルホテル広島
	11日	備後印刷産業新年互礼会	福山ニューキャッスルホテル
	15日	DTP技能検定 実技試験	広島コンピュータ専門学校
	16日	DTP技能検定 審査	印刷会館
		常任役員会	web会議
	19日	広島大会、懇親会打合わせ	印刷会館
	24日	広島大会、夢メッセ打合わせ	印刷会館
	26日	経営革新マーケティング委員会	東京
	30日	広島大会、全印工連と打合わせ	印刷会館

2月	3日	Page2023 1日~3日まで 全青協正副議長会	東京
	4日	全青協第36回全国協議会	東京
	5日	DTP技能検定 学科試験	広島県職業能力開発協会
		産業戦略デザイン室	東京
	7日	環境労務委員会	東京
	10日	CSR推進委員会	東京
24日	中国地区印刷協議会(下期)	岡山	

令和5年新年互礼会のお礼

コロナ禍にもかかわらず、大勢ご参加いただき誠にありがとうございました。早く新型コロナウイルス拡大が治まることを願っております。

広島県印刷工業組合 事務局

訃報

中外印刷(株) 代表取締役社長 八木 繁明様(享年88歳)が令和5年1月7日かねてより病氣療養中でしたが介護むなしく永眠されました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

訃報

金正印刷(株) 取締役会長 薬師寺 正憲様(享年80歳)が令和5年1月8日かねてより病氣療養中でしたが介護むなしく永眠されました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

和・洋紙・板紙・紙製品

広島洋紙株式会社

取締役社長 櫻井 文晶

広島市西区商工センター6丁目1番29号

TEL (082) 277-3131

FAX (082) 277-3133